

NOW 市政の動き・自分史

city government now
一宮市政報告新聞
一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会
9月定期議会
9月2日開会、9月25日閉会



令和6年度 9月補正予算・規模

まず補正予算ですが、緊急に予算措置が必要となったもの、国や県の制度や施策により必要となったものを計上しました。

主なものとしては、これまで特例臨時接種として全額、国の負担により実施してきた新型コロナウイルスワクチンの接種ですが、今年度から65歳以上の方などを対象とした定期接種に変わりますので、その接種に係る費用を計上しました。また、予想を上回るお申し込みをいただいている高齢者補聴器購入費助成金を増額する経費も計上しました。

そのほか、県からの補助金の追加交付を受け、自然災害にも強い道路や側溝、水路に改修する工事費や、公共駐車場事業特別会計において、想定よりも多くの皆さまにご利用

いただいたいておりますので使用料収入を増額するとともに、不具合が発生した銀座通公共駐車場の車両出入口シャッターの改修費用などを計上しました。

また、元旦の能登半島地震に続き、8月8日に日向灘、翌9日には神奈川で大きな地震が発生しました。今後の財政需要への備えに加え、差し迫る大規模災害への備えとして、財政調整基金に12億円を積み立てる予算を計上しました。

それらの結果、補正予算の規模は、一般会計では、
25億9,000万円余の増額、
特別会計で、
3億1,000万円余の増額、
企業会計で、
1億3,000万円余の増額、
全会計では、
30億4,000万円余の増額
補正となりました。



9月一般質問・登壇

単行議案の主なもの。

次に単行議案として、条例の一部

改正案件では、「一宮市下水道事業受益者負担に関する条例」の改正を行い木曾川町里小牧地区の一部を公共下水道日光川上流域関連事業第7次負担区として新設し負担金の額を定めます。

そのほかには、新保健所建設工事につきまして、公共工事の労務単価の改正に基づく、請負契約の締結に係る議決内容の変更、また、水槽付き消防ポンプ自動車を購入する、売買契約の締結を議決承認いたしました。



高齢者補聴器購入費助成

今回の、 常任委員会

■総務委員会

デジタル田園都市国家構想交付金及び情報通信技術活用事業費補助金に関し、国の方針変更により申請内容を、データ連携基盤を含むものからアプリのみに申請内容を切り替え、予算財源の付け替えを行

ったとの事だが、基盤を構築せずに、アプリの運用に支障はないのかとの質疑に、基盤については、それぞれのアプリにあるデータを連携する際に必要となるもので、アプリ単独の運用に支障はないとの答弁。また、交付金と補助額に差があるのは、内容を切り替える前は、地域DXを推進するためのコンサルタント業務を補助対象と経費に含めていたためとの答弁。デジタル田園都市国家構想交付金対象のデジタル実装タイプは様々あり、DX関連の新しい分野もあるので、一宮市が先進的に取り組めるよう意を用いられた点との要望がありました。

■福祉健康委員会

保健予防費の五種混合予防接種委託料に関し、本年4月1日から子供の定期接種に使用するワクチンが四種混合ワクチンにヒブワクチンが加わり、五種混合ワクチンに変更となったことに伴い、本年4月以降の予防接種は全て五種混合ワクチンになるのかと質疑。原則、過去に一度も四種混合ワクチンやヒブワクチンを接種していない子供は五種混合ワクチンの接種になり、過去に一度でも四種混合ワクチンまたはヒブワクチンを接種している

経験を
力に変えて
有言実行



岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO



このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

発行所：岡本まさし事務所
住所：一宮市松降1-8-5
連絡先：0586-85-8034

HP <http://masashi-okamoto.com>

子供は、本年4月以降も引き続き四種混合ワクチンとヒブワクチンをそれぞれ接種することになるとの答弁。

■**経済教育委員会**

学校保健備品購入費に関し、心音心電計を1台購入することだが、どのような検査で使用するのか、また精密検査が必要になった場合、どのような案内をされるのかの質疑に、心音心電計は、心臓の動きに異常がないかを調べる検査で使用する。精密検査が必要になった場合は学校から児童・生徒の保護者に対し、専門機関を受診させるよう文書で案内しているとの答弁。

特別委員会報告

●**名岐道路・スマートインターチェンジ推進特別委員会**

スマートインターチェンジ設置検討事業に関し、7月に岩倉市と共に実施した国への要望活動の報告と、9月6日に国が新規準備段階調査の着手箇所として尾張一宮パークینگエリアのスマートインターチェンジを選定し事業化に向けて大きく前進したが、今後も早期事業化に向け要望等の活動を進めていくとの報告がありました。

今回の一般質問

◎旧中央看護専門学校・スケート場の解体と周辺施設の再整備について

来年度には取り壊しが行われる両施設、今回解体予定の周辺、特に西側には大宮公園があるわけですが公園内の噴水などの公園施設についてもかなり老朽化が進み、また樹木についても老木化が進んでいます。園路を見ますと樹木の根が園路下に延び、インターロッキングを持ち上げています。



スケート場・旧中央看護専門学校

都市公園としては、大変整備が遅れているように見え、さらには相撲場・一宮スポーツ文化センターに至るまで、中心市街地の公共施設としての機能は動いているものの、南側には真清田神社が鎮座しております。

駐車場の問題では、大型バスの駐車ができず、一宮市へお越しの皆様が大変ご迷惑をお掛けしていることも伺いました。近隣には大宮公園駐車場・真清田神社駐車場もあります。やはりツアー客や遠征の学生さんたちも困っております。



相撲場・スポーツ文化センター外観

また、地元貴船公民館においても老朽化が進んでおり、築40年以上が経過しております。建て替えについて議論をいたしました。富士連区・宮西連区・貴船連区と公民館のリニューアルが目白押しではありますが、建て替えの場所についてもシン学校プロジェクトの中で様々なご意見があると思います。

貴船公民館の建て替えについて、現在ある場所に建設をする予定であります。先ほどの、公共施設の解体。市で

直接整備を進める手法に限らず、民間の力を活用するなど費用面だけでなく、さらに大きな可能性を模索する価値は十部にあると思います。

シン学校プロジェクト

シン学校プロジェクト、一宮市立北部中学校の北館(校舎)ですが、築70年を迎えます。今年8月初めに第1期プロジェクトの対象校10校を公表。



築70年を迎える、北部中学校の校舎

老朽校舎の改修とコミュニティステーションの設置など、地区によって様々です。少子化が進み児童生徒が減少する中で、単に古くなった校舎を順番に建て替えていくのではなく、時代にふさわしい学校の在り方について、市民・地域の皆様からご意見をいただき、一緒に考えていこうというものです。今後の一宮市の更なる発展を期待してください。

岡本将嗣のアルバム

一宮市では、10月からスマホ決済利用で10%ポイント還元事業を、今年で6回目、しかし、たばこの購入についてはポイント還元が付かないとのことで、コンビニ大手は今回参入見送るとの事。

このスイカ、なんと路地ものです。庭でスイカを食べ、種を捨てて誕生したこのスイカ、驚きです。

委員会では、パラリンピックの地元出身、小田凱人選手の凱旋パレード開催についてお願いしました。



コンビニ、スマホ決済大手



路地もののスイカが誕生



9月議会、委員会にて